

巻頭インタビュー

宮城は夢が叶う場所
～美里町で就農して～

ブشان・アケボノ さん

インド出身

農業

美里町国際交流協会幹事(文化交流副部长)

—ご出身はどちらでしょうか?宮城とは、どんなご縁があったのでしょうか?

インドの首都ニューデリー出身です。私が日本に来られたのは、父のおかげです。父は昔から大の日本好きで、父が付けた私の名前は、枕草子の「春はあけぼの」に由来します。父は20年以上前から、日本とニューデリーを往来して料理人として働いていましたが、日本人の親切さに心を打たれ、日本でインド料理店を経営し、父、母、兄、私、妹の家族全員で日本に住むことを決めました。各地を見て回った結果、父は自然が豊かで人と人のつながりがあると感じた仙台を移住先を選び、2005年に家族で来ました。

—学校の勉強など、大変ではありませんでしたか?

私は中学2年で、高校受験はすぐ先でした。実はその3年前に1度、家族で仙台に来て、私は市内の小学校に1年程通ったのですが、再来日時にはずいぶん日本語を忘れていて、学校の先生やボランティアの大学生がたくさんの方に助けてもらって必死で日本語を勉強しました。受験に関しては、知り合いの娘さんが宮城県農業高校に通っていることがきっかけとなりました。料理好きの両親の影響で、調理師になる夢があったのですが、「調理する食材も自分で作りたい」とも考えるようになったのです。

—ご希望の高校に合格され、農業を学んでみていかがでしたか?

高校では、野菜、米作り、酪農など様々な農業分野の基礎を実践的に勉強しました。自分が手をかけることで小さい種が立派な野菜に育つことに、感動しました。その後、宮城県農業大学校に進学して野菜栽培の専門性を高め、トラクターの運転や牽引に必要な免許も取得。大学卒業後は1年間、農薬と化学肥料を使わない有機栽培で野菜を育てている色麻町の農家で研修しました。その時に、野菜特有のえぐみが少ない有機栽培の魅力や消費者と直接触れ合える対面販売の面白さを知り、「就農したら、私もやってみよう」と思いました。

—美里町とは、どのようなつながりがあったのでしょうか?

東日本大震災が起きて、当時住んでいた仙台市内のアパートが損壊したため、家族で住める家を探していたら、インターネットで美里町の中古の家を見つけました。大学時代在美里町の農家にホームス



「美里町国際交流オータムフェスタ」で、インドの食文化を紹介
収穫したカブを手を持つアケボノさん

テイした時、「土地が平らで、空が広くて、何ていいところだろう」と感激したので、「美里町なら住みたい」と思って2012年にその家を購入し、翌年、家族で引っ越してきました。地域の方々のご支援で農地を借りることもでき、その年に就農。複数の公的制度を利用してトラクターなど必要なものを揃え、現在は約75aの畑と4棟のビニールハウスで、トマト、レタスといった一般的な作物のほか、インド料理に欠かせない唐辛子など約30種類の野菜を、農薬と化学肥料を使わず栽培しています。雑草処理、粘土質の畑の土づくりなど苦労もありましたが、栽培も販売も少しずつ軌道に乗ってきました。

—国際交流にも積極的ですね。

農業の仕事だけだと、地元の若い人と知り合う機会がほとんどないため、昨年、美里町国際交流協会に入り、今年は幹事になりました。今年10月の「美里町国際交流オータムフェスタ」では、実行委員としてイベントを企画するとともに、インドコーナーを設けて母国の食文化を紹介。今年8月に、美里町から姉妹都市の米国ミネソタ州ウィノナ市へ派遣される中学生の面接が行われた時には、英語で司会をしました。外国の文化の魅力を知り、自国の良さに目を向ける異文化体験は、その人の視野を広げ、人生の選択肢を増やします。若い人がそうした経験をするお手伝いは、やりがいがあります。

—今後の抱負を教えてください。

現在は、父と兄が仙台、大崎両市内でそれぞれ経営しているインド料理店2店向け、また直売所や宅配でも野菜を販売していますが、加工品作りや農家レストランの経営にも挑戦したいです。JAなどの依頼でインド料理の作り方を何度か教えたのですが、将来的には自分で料理教室を主宰し、辛いだけではなく、多様な食材と香辛料を用いるインド料理の奥深さと魅力を伝えたいです。振り返ると、外国出身ゆえに困ったのは日本語の勉強くらいで、様々な場面で大勢の親切な方に支えていただき、日本人でも困難と言われる就農を実現できました。その経験から、私は、宮城は夢が叶う場所だと思っています。だから、私が今、やりたいと考えていることもきっとできると信じています。

※このインタビューは、2015年12月に行いました。

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2016年2月～3月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2016	2	S	M	T	W	T	F	S	3	S	M	T	W	T	F	S
	2		1	2	3	4	5	6	3			1	2	3	4	5
		7	8	9	10	11	12	13		6	7	8	9	10	11	12
		14	15	16	17	18	19	20		13	14	15	16	17	18	19
		21	22	23	24	25	26	27		20	21	22	23	24	25	26
		28	29							27	28	29	30	31		

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方

👤: 主催

🏠: 会場

🕒: 時間

📄: 申し込み

💰: 参加費

☎: 電話

FAX: FAX

✉: Eメール

🌐: ホームページ

2月 FEBRUARY

2～3月 不定期(月1、2回程度)

東北大学中国語コーナー

👤 仙台地区中国学友会

🏠 未定

🕒 未定

💰 無料

☎ 090-6680-0302

✉ xiantaixueyouhui@gmail.com

🌐 https://www.facebook.com/xiantaixueyouhui

2～3月 毎週日曜日と祝日

瑞巖寺ボランティアガイド

👤 松島善意通訳者の会

🏠 瑞巖寺

🕒 10:00～15:00

📄 不要。直接現地へ。

💰 入場料700円は自己負担

☎・FAX 022-354-3678

✉ hoshido_mutsuo@ybb.ne.jp

🌐 http://www.geocities.jp/matsushima gw

6日

La Chandeleur クレープパーティー

👤 仙台日仏協会・アリアンス・フランセーズ

🏠 仙台市青葉区本町2-8-10 4階

🕒 13:00～15:00

📄 要(電話・FAX・メール)

💰 会員2,000円、非会員2,500円、非飲酒の方・未成年1,500円
(当日参加者は全て+500円)

☎ 022-225-1475

FAX 022-225-1407

✉ contact@alliancefrancaise-sendai.org

🌐 http://alliancefrancaise-sendai.org

17日

申請取次行政書士による外国人のための入管
手続無料相談会

👤 宮城県行政書士会

🏠 仙台市青葉区役所 4階 市民相談会会場

🕒 13:00～16:00

📄 電話受付または予約なしでもOK

💰 無料

☎ 022-261-6768

FAX 022-261-0610

18日

アフリカからの人類の旅

👤 アフリカ・セミナーの会

🏠 仙台国際センター 研修室

🕒 10:00～12:00

📄 不要

💰 700円

☎・FAX 022-362-7907

20日

外国人のためのVISA・生活無料相談会

👤 NPO法人 ビザ&ライフサポートインみやぎ

🏠 大崎タイムス社

🕒 11:00～14:00

📄 電話にて。当日直接も可能。

💰 無料

☎ 090-7937-6716

FAX 022-358-1250

🌐 http://www.visa-life-support.jp/

26日

Soirée de la Bretagne ブルターニュの夕べ

👤 仙台日仏協会・アリアンス・フランセーズ

🏠 仙台市青葉区本町2-8-10 4階

🕒 18:00～20:00

📄 要(電話・FAX・メールで申し込み。先着順で10名)

💰 会員3,000円、非会員3,500円

☎ 022-225-1475

FAX 022-225-1407

✉ contact@alliancefrancaise-sendai.org

🌐 http://alliancefrancaise-sendai.org

3月 MARCH

12日

仙台防災未来フォーラム2016(主催:仙台市)
ブース出展

👤 公益財団法人宮城県国際化協会

🏠 公益財団法人仙台観光国際協会

🏠 仙台国際センター 会議棟

🕒 10:45～18:00

💰 無料

🌐 https://www.bosai-sendai.jp/mirai-forum2016/

MIA日本語ボランティアセミナー

👤 公益財団法人宮城県国際化協会

🏠 仙台市市民活動サポートセンター 6階

🏠 セミナーホール

🕒 13:00～16:00

📄 要(電話・FAX・メール、定員60名)

💰 無料

☎ 022-275-3796

FAX 022-272-5063

✉ mail@mia-miyagi.jp

🌐 http://mia-miyagi.jp/

16日

申請取次行政書士による外国人のための入管
手続無料相談会

👤 宮城県行政書士会

🏠 仙台市青葉区役所 4階 市民相談会会場

🕒 13:00～16:00

📄 電話受付または予約なしでもOK

💰 無料

☎ 022-261-6768

FAX 022-261-0610

19日

外国人のためのVISA・生活無料相談会

👤 NPO法人 ビザ&ライフサポートインみやぎ

🏠 大崎タイムス社

🕒 11:00～14:00

📄 電話にて。当日直接も可能。

💰 無料

☎ 090-7937-6716

FAX 022-358-1250

🌐 http://www.visa-life-support.jp/

20日

Fête de la Francophonie 2016

フランス語圏まつり

👤 仙台日仏協会・アリアンス・フランセーズ

🏠 未定

🕒 未定

📄 要(電話・FAX・メール)

💰 未定

☎ 022-225-1475

FAX 022-225-1407

✉ contact@alliancefrancaise-sendai.org

🌐 http://alliancefrancaise-sendai.org

30日

アグネス・チャン チャリティー講演会

「みんな地球に生きるひと」

👤 国際ソロプチミスト仙台

🏠 電力ホール

🕒 14:30～15:30頃(開場14:00)

📄 要(①名前②住所③電話番号を明記の上、FAXでお申し込み下さい)

💰 3,000円

☎ 090-8783-9608(引地瑠美子)

FAX 022-376-2632

✉ si.sendai45@gmail.com

仙台地区中国学友会は、ラジオ番組「日本仙台留学生活」を制作し、仙台のグルメ、旅行、防災、仕事探しなど、生活に関するさまざまな情報を、中国語でお届けしています。WEBやスマートフォンで、無料でご視聴いただけます。iTunesもしくは、スマートフォンの無料アプリをご利用下さい。





仙台防災未来フォーラム2016にブース出展します

「第3回国連防災世界会議」の開催から1年を記念して開かれる「仙台防災未来フォーラム2016(主催:仙台市)」に、当協会は仙台観光国際協会(SenTIA)と共同でブース出展を行います。MIAとSenTIA(当時SIRA)の協働本「東日本大震災からの学び」を始め、各協会が震災後に行ってきた在住外国人の各種支援活動や防災・減災活動を紹介します。

- 日 時：2016年3月12日(土) 10:45～18:00
- 場 所：仙台国際センター 会議棟
- 入 場：無料(セッションなど一部先着順)

同フォーラムについての詳細は以下のHPをご覧ください。
<https://www.bosai-sendai.jp/mirai-forum2016/>

MIA日本語ボランティアセミナー

このセミナーは、外国人を対象とした日本語学習支援のあり方について考えること、また、参加者同士の意見交換・情報交換を通して相互の連携を図ることにより、それぞれの活動をより良いものとしていただくことを目的として開催するものです。ご関心のある方、是非ご参加ください。

- 日 時：2016年3月12日(土) 13:00～16:00
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター
6階 セミナーホール
- 主 催：宮城県国際化協会(MIA)
- 参加費：無料
- 定 員：60名(要申込み)

■ プログラム

● 講義・ワークショップ

「地域日本語教室における対話型・行動体験型の活動について～磐田国際交流協会の実践から～」

講師 鈴木ゆみさん(磐田国際交流協会)

対話型、行動体験型の活動を積極的に取り入れ、日本語学習支援活動を通じた多文化共生の地域づくりを目指している磐田国際交流協会(静岡県磐田市)の取組についてご紹介いただき、それぞれの活動の具体的な手法について学びます。

● 懇談会

お茶とお菓子を囲んで、他の支援者の方々との情報交換、ネットワークづくりをしませんか。



※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています。)

TEL.022-275-5540 E-mail jicadpd-desk-miyagiken@jica.go.jp JICA東北ホームページ <http://www.jica.go.jp/tohoku/>
 JICA宮城デスクからのお知らせ JICA東北公式Facebookでも情報発信中!

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2015 宮城県表彰式を開催します!

次の世代を担う全国の中学生、高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的として実施しているJICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト。今年度は、「世界を知ろう!考えよう!-よりよい世界のため私たちにできること-」をテーマに開催しました。今年は、全国から約7万点、宮城県からも約1,500点もの作品が寄せられました。表彰式では、受賞者による作品の朗読を実施します。宮城県の中高生が「国際協力」について考えること。受賞作品を通して、私たちも考えてみませんか?

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2015 宮城県表彰式

- 日時：2016年2月13日(土) 10:30～12:00(10:00開場)
- 場所：せんだいメディアテーク7階 スタジオシアター



昨年度は、12名(全国賞3名、宮城県賞9名)の皆さんが受賞されました。

※詳細は、JICA東北のHP「イベント情報」にて、随時公開予定。
<http://www.jica.go.jp/tohoku/event/>



JET参加者の宮城ライフを応援します！ 今年度から始まった《JET参加者生活支援事業》

JET Programmeとは、1987年から始まった語学指導等を行う外国青年招致事業で、現在、全国1,000の地方公共団体等で4,786人が英語指導助手/ALTや国際交流員/CIRとして活躍中です。宮城県でも欧米からの50人(仙台市除く)の青年たちが語学指導や地域の国際交流推進のために日々奮闘しています。このようなJET参加者が、宮城での生活を少しでも快適に送ることができるよう宮城県では今年度から《JET参加者生活支援事業》を実施しています。

MIAでは、宮城県からこの事業を受託し企画・運営に当たっています。携帯電話の契約や銀行口座の開設、インターネットの接続など来日後の生活スタートのためのさまざまな諸手続き時の通訳支援をしていただくJET-Care通訳としては17市区町在住35名の方が登録してくださり、なかにはかつてJET青年だった方たちもいます。また、JET参加者を対象とした異文化間ストレス・ケア・プログラムも2回実施しました。このプログラムの中では、周囲の日本人だけではなく、同じ立場の者同士がピアサポーターとして支え合うことを目的に、日常生活、職場、そして向き合う生徒たちについて、それぞれストレスに感じることや嬉しいと感じることを自由記載してもらい、次に共有してもらいました。「縁あって赴任した宮城を好きになってもらいたい」「生き生きと毎日を過ごしてもらいたい」そんな願いを込めた新事業です。



JET-Care 通訳の登録研修会



異文化間ストレス・ケア・プログラム

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

『グレートブリテン一人旅』 著者：高橋信哉 発行：東京図書出版

著者の高橋信哉さんは、大崎市生まれの元宮城県職員。この本は、著者が退職後の72歳の時にイギリスに渡り、4ヶ月滞在した経験を綴ったものです。

2部構成になっていて、第1部は大学都市として知られるケンブリッジでの3ヶ月の語学留学、第2部は、1ヶ月をかけてイギリス各地を巡った一人旅がテーマです。

第1部には、著者が世界各国から来た様々な年齢の学生達と、教室でのディスカッションや宿泊する学生寮のパーティー、街のレストランでの食事などの交流を通じて、英語を学ぶ様子が生き生きと描かれています。

第2部には、大英博物館のあるロンドン、風光明媚な地として知られ、日本でも人気の高い湖水地方など、有名な観光地を巡った記録です。その中には、多少の不便さはあるものの、他の旅行者から刺激を受けるユースホステルの良さ、「横書きのアルファベットを素早く目で追う必要があるため、外国で高齢者がレンタカーで一人旅するのはあまり勧めない」といったアドバイスなど、退職後の海外滞在を希望されている方に参考になりそうな情報も含まれています。

本全体に、訪れた場所の写真がたくさん載っていて、巻末には旅程も付いているため、読むとイギリスを旅行した気分が味わえます。退職後に海外へ行きたいと考えている方だけでなく、幅広い年代の方に楽しんでお読みいただける1冊です。



賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。



- 賛助会員の資格
本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など
- 賛助会員の区分と年会費
個人会員 / 1口 3,000円
団体会員 / 1口 10,000円
- 賛助会員の特典
◎ 協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付(年6回)

- ◎ 当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免
- ◎ 個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引(株)JTB東北仙台支店 宮交観光サービス(株)
- ◎ 企業会員については世界各国国旗の無償貸し出し、及び外国人スタッフ等による国際理解出前講座の無償提供
- 入会方法
◎ 本協会あて御連絡ください。
所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 **MIA** vol.83

編集・発行 公益財団法人 宮城県国際化協会
 〒981-0914
 仙台市青葉区堤通兩宮町4番17号
 宮城県仙台合同庁舎7階
 TEL 022(275)3796
 FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL http://mia-miyagi.jp/